

大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2

電話・FAX 029-284-0761

E-mail toukai@oona-mieko.info

東海村議会だより読まれてのご感想はいかがでしょう？



東海村議会だより編集委員会の7名は、15日、埼玉県寄居町議会報「お元気ですか 寄居議会です」の編集等について学ぶため、寄居町議会広報広聴特別委員会を訪れました。



寄居町議会の「お元気ですか 寄居議会です」は、2017年度の全国町村議会議長会広報コンクールで最優秀賞を受賞されました。他との比較で何が違うのか、東海村議会編集委員からたくさんの質問が出ました。

住民の目線での議会報、住民の顔と名前、声が登場し、「議会としてのとりくみを報告する」もの、見出しを読んだだけで理解ができるような表現法など、議会だよりではあるのですが、広報だけでなく広聴がしっかり位置づいていました。



表紙



裏表紙

東海村の議会だよりを見ていただき、感想をいくつか伺った中で、例えば「予算が可決されました」のような見出しは「執行部の表現」、「あたりまえ」。工夫をして議会としての報告になるよう改善があっても良いのではと、寄居町議会の委員長さんから意見をいただきました。

より良いものしていくためには、十分な議論と時間を要することが理解できましたが、東海村ではどうするのか、現状でいくのか改善するのかまずその議論が必要です。

TPP関連案 きょう採決狙う 衆院内閣委与党が提案

衆院内閣委員会理事会が17日開かれ、与党側が18日の委員会で米国を除く環太平洋連携協定（TPP11）関連法案の採決と、IR（カジノ）実施法案の審議の前提と与党が考えているギャンブル依存症対策法案の審議入りを提案しました。野党側は拙速な採決には応じられないと拒否し、引き続き協議することになりました。

野党側は、TPP11関連法案について十分な審議が必要だと主張。財務、厚労、文科、農水、経産、外務の各委員会と連合審査を行うことや、農業や食の安全、知的財産権などテーマ別の集中審議を行うこと、中央公聴会、地方公聴会、参考人質疑など国民の声を聞くこと、さらなる首相出席質疑を行うことを求めました。

日本共産党の塩川鉄也議員は「日本経済や国民生活にかかわるTPP11関連法案の審議を打ち切り、さらにカジノ実施法案の審議強行を図ろうというものであり、採決は絶対に認められない」と主張しました。

TPP関連法案は18日午前の内閣・農水連合審査を経て、午後の質疑後に採決が強行されるおそれがあります。

TPP11承認案については、衆院外務委員会で18日に1時間の質疑をしたうえで採決することが決まっております。衆院本会議での採決が狙われています。